



帝釈峡マラニック大会



11月26日、帝釈峡スコラ高原（神石高原町）を拠点会場に「帝釈峡マラニック大会」が開催され、約450人のランナーが紅葉色づく帝釈峡を駆け抜けました。

コースは、帝釈峡を中心に庄原市・神石高原町の観光地を巡る65キロと12キロ、9キロの3つです。

沿道に設置されたエイドステーションでは、地域の人の協力の下、温かい料理や地域の銘菓などが提供されたほか、ゴールしたランナーに比婆牛と神石牛の焼き肉が振る舞われました。

65キロコースを6時間7分25秒のトップでゴールした谷水強さん（呉市）は「天気も最高、エイドも最高、コースも最高でした。4回出場（比婆いざなみ街道マラニック大会を含む）して3回優勝させてもらっている。また来ます」と満面の笑みで話しました。

